



---

## 【団体概要】

✦ 団体名: 岐阜大学環境サークル G-amet (ジャメット)

📍 所在地: 〒501-1193 岐阜市柳戸 1-1 岐阜大学

📅 設立: 2018 年 9 月 10 日

👤 代表者: 澤村 葵 (応用生物科学部 生産環境科学課程 2 年 ※2025 年 10 月～)

👨 顧問: 櫻田 修 教授 (工学部 化学・生命工学科)

🌐 URL: <https://g-amet.mods.jp>

---

## 【G-amet とは】

岐阜大学の知的好奇心あふれる学生 32 名が集結！ 応用生物科学部、地域科学部、工学部など、多様な学部・研究科から集まったメンバーが、**生物多様性保全、資源循環、環境教育**を柱に、熱意あふれる活動を展開しています。1 年生は幅広い活動を体験し、2 年生からは 3 つの専門プロジェクトに分かれて、それぞれの分野で更なる探求を深めます。

---

## 【活動内容】

### 🌱 資源循環推進プロジェクト 🌱

"「もったいない」を「ありがとう」へ、魔法のような変身劇！"

- 📖 古本市: 大学に眠る貴重な専門書を、学生や OB・OG へ無償で。知の架け橋となる、心温まるイベントです。





▲古本市の様子

- 🕯 キャンドルナイト:  
2021 年東京オリンピックの時に「キャンドルナイトトリレー」参加をきっかけに始まりました。食堂の廃油と空き瓶が、キャンパスを温かく照らすキャンドルに生まれ変わります。子ども会でのワークショップも実施。




▲キャンドルナイトの様子

-  **自転車リユース市:**  
卒業生の愛車が、新たに必要とする学生へ。環境にも優しく、学生生活を力強くサポートする仕組みです。
-  **マーブルクレヨン・リサイクル糸づくり:**  
古いクレヨンが鮮やかなマーブルクレヨンに！古着からは温かみのあるリサイクル糸が！学生たちの創造力が、廃棄物をアートに変えます。(岐大祭での販売実績も！)

## 🌿 キャンパス植物マッププロジェクト 🌿

"緑豊かなキャンパスをもっと身近に、発見と学びの宝庫！"


-  **「ミドリイロノジンセイ」「秋の雑草ハンドブック」「樹木マップ」発行:**  
キャンパスの樹木や雑草に隠された魅力を、親しみやすい冊子で紹介。  
植物への愛情が溢れる内容は、手書きで書かれたイラストや植物へのユニークなあだ名で好評を博しています。



▲▶左「ミドリイロノジンセイ」、右「秋の雑草ハンドブック」



▲▶「樹木マップ」(岐阜大学柳戸キャンパス)

-  **地域連携イベント:**  
小学生と樹名板作り、春の植物ビンゴゲームで、未来を担う子どもたちに自然の楽しさを伝えます。  
また、「くるるセミナー」では地域の方々と共に植物観察やハーバリウムづくりも。



▲「くるるセミナー」の様子



▲ハーバリウム作り



▲キャンパス樹名板



## 🌳 鵜ヶ池（ばんがいけ）自然再生プロジェクト 🌳

"失われつつある湿地生態系に、再び命を吹き込む—"

- 💧 鵜ヶ池の保全・再生:

キャンパス内の貴重な「自然保全地」である鵜ヶ池（ばんがいけ）。

半世紀の時を経て失われかけた湿地生態系を、環境調査やエコトーン創出活動で再生させます。

- 🌞 池干し（かいぼり）の実施:

2024 年度、初の池干しに挑戦。底質に太陽の光を当て、水質改善を図りました。ほかにも、鵜ヶ池に息づく生き物たちの紹介やマップ作成にも取り組んでいます。



▲鵜ヶ池での活動の様子



▲エコトーン造成の様子

---

### 【今後の展望】

#### 💡 「知ってもらいたい一年にしたい」 💡

今後、ペットボトルキャップのリサイクル活動や、地域住民も気軽に訪れることができるキャンパス内「お散歩ルート」を整備に挑戦して、G-amet をたくさんの方に知ってもらいたいと考えています。学生ならではの瑞々しい感性と行動力で、これからも環境活動の新たな地平を切り拓いていきます！

(G-amet の皆様談)



▲今回の取材に応じて下さった G-amet の皆様：

(左から) 伊藤 優芽 様 (2 年)、高安 陽大 様 (2 年)、  
澤村 葵 様 (2 年)、上井 ゆり子 様 (3 年)